

ECサイト向け検索エンジン「WiSE EC」を 「ファンケル」がオンラインショップに採用！



ショッピングサイト、口コミ、FAQの一括検索で
関連サイト全体を活性化！

===WiSE=====

2009年7月9日(木)東京

検索エンジンの研究開発・販売・ASP/SaaS提供およびソフトウェア研究開発・コンサルティングのビジネスサーチテクノロジー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:城野洋一、以下「BST」)は、株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役社長執行役員:成松義文、以下「ファンケル」)のショッピングサイトである「ファンケルオンライン」に、BSTのECサイト向け検索エンジン「WiSE EC(ワイズ・イーシー)」が採用されたことを発表いたします。

近年、通販市場では、カタログからテレビやインターネットへと顧客コミュニケーションポイントが拡大しています。特にインターネットの場合には、検索機能のユーザビリティ

イがコンバージョンレートやお客様の満足度に大きく影響することから、多くの企業が改善・強化に力を入れています。

今回、WiSE ECの導入では、ユーザビリティ改善の鍵である検索結果の「0件ヒット」への対策を中心に、次のような課題を掲げて、ファンケルオンラインの改善・強化を行いました。

- 検索結果の「0件ヒット」を無くして、コンバージョンレートを向上
- お客様へ訴求力のある充実した情報を提供
- ショッピングサイトと関連サイトにおける相互の送客・活性化

ファンケルオンラインでは、これまで「キーワード」や「商品番号」ごとに行っていた検索を、WiSE ECのデータ収集技術により一元化しました。検索窓の違いによる「0件ヒット」を無くして、コンバージョンレートの向上を図りました。

また、検索結果では、商品情報と合わせて口コミやQ&A、コミュニティの情報が表示されます。ショッピング時に欠かせない参考情報を同時に提供することで、お客様の購買意欲を高め、ECサイト・関連サイト間の相互送客による活性化も見込めます。

これら検索導線の一元化と、検索対象のマルチソース・マルチユースを実現したことによって、従来の検索機能と比較して、検索性・閲覧性・表現力・情報量などユーザビリティが大幅に改善され、さらなる売上向上が期待されます。

今回「WiSE EC」を採用いただいた理由を、BSTでは下記のように考えます。

- 高速な画面レスポンスと多様な商品情報の提供が可能で、商品に対するお客様の信頼感の向上とコンバージョンレートの向上を期待できること。
- 「WiSE Webクローラ」※1と「DBクローラ」※2による高度な情報収集力によって、訴求力の高い情報提供が可能であること。

多言語対応高速全文検索エンジン「WiSE」シリーズのご提供を通じて、独自の観点から先進の検索技術を追求する研究開発型企业であるBSTは、これまでも、ウェブサイ

ト、ブログ、ECサイト、そしてエンタープライズ環境などにおいて「探す」+「見つける」ためのインフラストラクチャをご提供してまいりました。今後もBSTは、市場のニーズに耳を傾け、パートナー企業のお力添えもいただきながら、製品ならびにサービスの性能および信頼性の向上に努め、利用者に最適なソリューションを提供してまいります。

※1「DBクローラ」 RDB(リレーショナルデータベース)から直接WiSEのインデックス作成に用いるデータを抽出し、検索対象とします。既存のシステムとも親和性が高く、高速かつ非常に安定したシステム構築を可能にします。

※2「WiSE Webクローラ」 指定されたURLから柔軟な収集条件に基づいて高速に情報を取得することができます。サーバサイドで作成される動的なコンテンツの取得も可能です。

■株式会社ファンケルについて

<http://www.fancl.co.jp/> (ファンケルオンライン)

<http://blog.fancl.co.jp/> (ファンケル情報コミュニティ)

■ビジネスサーチテクノロジー株式会社について

<http://www.bsearchtech.com/>

<http://www.bsearchtech.com/products/> (WiSE)

<http://www.bsearchtech.com/products/ec/> (WiSE EC)

■本リリースに関するお問い合わせ先

ビジネスサーチテクノロジー株式会社

広報担当: 中西

TEL 03-3526-6141

E-mail pr [at] bsearchtech [dot] com

※文中の社名、製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。